



編集・発行／日本共産党伊勢崎市議団 〒372-0032 伊勢崎市北千木町 2087 TEL25-4854/fax24-8204
ホームページ www.icp-isesaki.net/ メールアドレス sigidan@icp-isesaki.net

インターネット中継始まる！

定例会が9月2日から30日まで開かれ、長谷田公子市議が昨年度の一般会計決算や学校給食特別会計決算について、北島元雄市議がオート・国保・介護の特別会計決算について質疑しました。

党議員団の長年の要望実る

日本共産党議員団は、合併前から市議会の様子のインターネット中継等を提案し続けてきました。

今議会から、ようやく本会議の生中継と録画配信が始まりました。

議会に足を運ぶことができない市民も、議会の様



↑質疑する
長谷田公子市議



答弁する
五十嵐市長
→

子を目の当たりにできません。情報公開を進めて、市民に開かれた、市民の声を真に代弁する議会へと、改革をいっそう加速させていきたいと思えます。携帯電話でも見られます。ぜひご利用ください。

子 健全財政 支出削 ?!

県下市部で見れば、伊勢崎市の財政力指数は太田市・高崎市に次ぎ3番目。合併後の普通地方交付税削減の中でも、健全さを保っています。

ところが、市は昨年度、

「伊勢崎市議会」で検索すると、市議会トップページが出ます。「インターネット中継」をクリックすると、左の様な画面が出ます。左が「生中継」、右が「録画」になります。



放課後児童クラブの保育料軽減策を民設クラブにも広げるからと、非課税世帯を無料から5千円、均等割世帯を5千円から7、500円、兄弟入所は軽減を無くし5千円から1万円にと、大幅に市民の負担を増やしました。

しかも、民設クラブの保育料軽減の財源は、全額国の交付金頼みで、市の支出はありません。

市の持ち出しは、結局、前年度比で1千万円減に。財政難でもないのに、子育て支援の予算を削るとは何ごとでしょう。

子どもが多いほど負担が重いのでは、子育て支援に逆行します。兄弟減免の復活と、保育料軽減策のいっそうの改善を求めました。